

福島町の紹介

- ◎ 横綱の里と青函トンネルの町
- ◎ 殿様街道探訪ウォーク（由来）
- ◎ 北海道女だけの相撲大会
- ◎ イカ漁のメッカであり、日本一のスルメ生産量を誇る福島海。

☆ 旬な福島町の話 ☆

- ☆ 国内最大級の「岩偶」出土
- ☆ 「伊能忠敬」第一次測量隊「蝦夷測量」上陸の地「福島町」
- ☆ 「海峡横綱ビーチ」オープン

《 福島町の紹介 》

◎ 横綱の里と青函トンネルの町

当町は、北は秀峰大千軒岳、南は紺碧の津軽海峡に面し、海岸は奇岩・怪岩の絶景が続く岩部海岸を有する自然豊かな町です。

北海道初の横綱である「第41代横綱千代の山」と国民栄誉賞を受賞した「第58代横綱千代の富士」の生誕地であり、「横綱千代の山・千代の富士記念館」の周辺は、横綱をデザインした街路灯や橋の欄干には横綱の土俵入りがデザインされたユニークな、大相撲に関連した街並みが整備されています。

また、トンネル技術を結集して完成した世界最大の海底トンネル「青函トンネル」は、「福島町青函トンネル記念館」において世紀のドラマとして実感できます。このように、町にとっての大きな素材を生かしたまちづくりを進めています。

◎ 殿様街道探訪ウォーク（由来）

江戸時代から明治初期にかけて、松前から箱館に至る道のりは約27里あり、旅人が行き交う幹線道路でした。

当時の道は、ほとんどが現在の国道228号として使用されていますが、大千軒岳山麓の福島町^{ひょうまい}兵舞から千軒地区住川と



の間の区間は、往時の面影を今なお残すおもむきある街道として自然の中に息づいています。

その距離は約3.5kmで、峠のなか2本のルートが確認されています。

広大なブナ群生林のなか春の花々・秋の紅葉を楽しみ、殿様をはじめ多くの偉人が通った歴史に思いを馳せるには、絶好の歴史街道。

広く呼びかけ、「第1回殿様街道探訪ウォーク」として、平成12年からこのイベントは始められました。

◎ 北海道女だけの相撲大会

横綱の里の名物イベント、女性の守護神川濯神社の奇祭「北海道女だけの相撲大会」が鏡山公園相撲場で行われています。大相撲本場所の土俵に引けをとらない本格的な土俵。ここでは千代の富士杯争奪小・中学生の相撲大会等も開催されています。

◎ イカ漁のメッカであり、日本一のスルメ生産量を誇る福島海。

好漁場は他に先駆けて昆布、アワビ等の養殖や中間育成事業を進めてきた成果でもある。福島漁業の目玉であるイカ漁やマグロ延縄漁等を始めとする、鮮魚の価格向上の検討、海面の有効利用についても取り組みを深めている。

また、昆布養殖による、生産量の安定感など漁業経営が着実に実を結び、確かな展望が持てるようになってきています。

☆ 旬な福島町の話題 ☆

☆ 国内最大級の「岩偶」出土

北海道新幹線の建設工事に伴い発掘調査が行われている町内の館崎遺跡で、縄文時代末期（約5千年前）の岩偶が出土しました。

岩偶は本年8月上旬、竪穴住居跡の中から割れた状態で見つかりました。

高さ37cm、幅29cm、厚さ2cmの板状で岩を人型に削り紋様を施して作られ、頭部はなくなっているとみられます。

縄文時代には土偶の頭や手足を壊して捨てる風習があったとされており、何らかの理由で頭部を意図的に欠けさせて捨てたのではと推測されます。

発掘した道埋蔵文化財センターの遠藤香澄課長は「国内最大の岩偶の可能性が高く非常に貴重な発見である。」と話しています。

また、耳飾り等であろうとする装飾品の出土量が、類似する遺跡から出土する量の倍以上あったと話しています。



☆「伊能忠敬」第一次測量隊「蝦夷測量」上陸の地「福島町」

寛政12年(1,800年)閏4月19日、55歳の伊能忠敬が弟子三人と供に江戸を出発し、5月19日に北海道吉岡村(現:福島町字吉岡字豊浜付近)に上陸しました。

福島町に上陸することになったのには訳があり、本来目指していた函館奉行所に行き、測量の開始許可を受けるため、青森県三厩村から船出したが、津軽海峡の潮流と風の影響を受けたことによるものでした。

福島町から船で函館に向かおうとしたが、風の条件が悪く、最終的には歩いて函館に向かい、各町に宿泊することになりました。

当時は、「宿」等がなく、民家や番屋等の宿泊がほとんどで、大変であったこととされておりす。

近隣の町で宿泊した民家は、現在も名前が絶えておらず、粛々と引き継がれています。

伊能忠敬の大偉業の第一次測量の始まりの地「福島町」から、最終地「別海町」までの太平洋側を行い、残りの地域は「松浦武四郎」が引継ぎ、完成させたとされています。

※ 渡島管内の宿泊地

☆ 出 発

- 5月19日 吉 岡 (福島町) (宿泊先不明)
- 20日 福 島 (福島町) (宿泊先不明)
- 21日 喜古内 (木古内) (宿泊先不明)
- 22日 箱 館 (函館市) (宿泊先:伊藤茂左衛門) (7泊)
- 29日 大野村 (大野町) (宿泊先不明) (2泊)
- 6月 1 日 鷲ノ木村 (森町) (宿泊先不明) (4泊)
- 5 日 山越内 (八雲町) (宿泊先不明) (3泊)
- 8 日 長万部 (長万部町) (宿泊先:会所) (2泊)

☆ 帰 り

- 9月 7 日 長万部 (長万部町) (宿泊先:仮所)
- 8 日 山越内 (八雲町) (宿泊先:甚之条)
- 9 日 鷲ノ木村 (森町) (宿泊先不明)
- 10日 大野村 (大野町) (宿泊先不明)
- 11日 箱 館 (函館市) (宿泊先不明) (3泊)
- 14日 茂辺地 (北斗市) (宿泊先不明)
- 15日 知 内 (知内町) (宿泊先:滝谷平蔵)
- 16日 福 島 (福島町) (宿泊先不明)
- 17日 松前城下 (宿泊先:升屋伝右衛門)

☆ 9月18日、三厩村に向けて出港し、無事に渡る。

☆ 「海峡横綱ビーチ」オープン

- 海開き：平成23年7月24日（～8月21日まで）
- 利用可能時間：午前10時から午後4時まで
- 管理施設：管理棟・シャワー(水)・更衣室(男女)・トイレ(男女・多目的)
- 横綱ビーチ：海の部分 10,821㎡(約3,300坪)・最大水深：1.5m
(遠浅) 砂浜部分 24,500㎡(約7,400坪)
- 駐車場収容台数：150台
- 所在地：福島町字月崎23番地1地先(横綱橋先)
- 事業主体(管理)：北海道(北海道から福島町へ管理委託)
- ※ 禁止事項：火気厳禁(バーベキュー等)・たばこ禁止・ペット・釣

※「24時間テレビ 愛は地球を救う」津軽海峡リベンジ！縦断リレー上陸の砂浜

夏だ! 海だ!

北海道 福島町

海峡横綱ビーチ

OPEN

海水浴 ● 利用可能期間 / 平成23年7月24日～8月21日
● 利用可能時間 / 10時～16時

海開き
セレモニー

平成23年
7月24日(日)
午前10時00分～

- ご当地アイドル「北斗夢学院・桜組」ステージ
- ほくすいプラスステージ
- オープン記念餅まき
- イベントパフォーマー催事コーナー(16:00頃まで)
- リボンちゃん(サッポロ飲料「リボンブランド」キャラクター) & 渡島西部4町(松前・福島・知内・木古内)着ぐるみステージ
- ツブ・ホタテつかみどり体験
- ビーチオープン記念ビンゴ大会(近隣市町の特産品等が当たる)
- 特産品の販売(16:00頃まで)

●共催 / 福島町
福島町観光協会

お問い合わせ 福島町観光協会(福島町産業課内) ☎0139-47-3004

